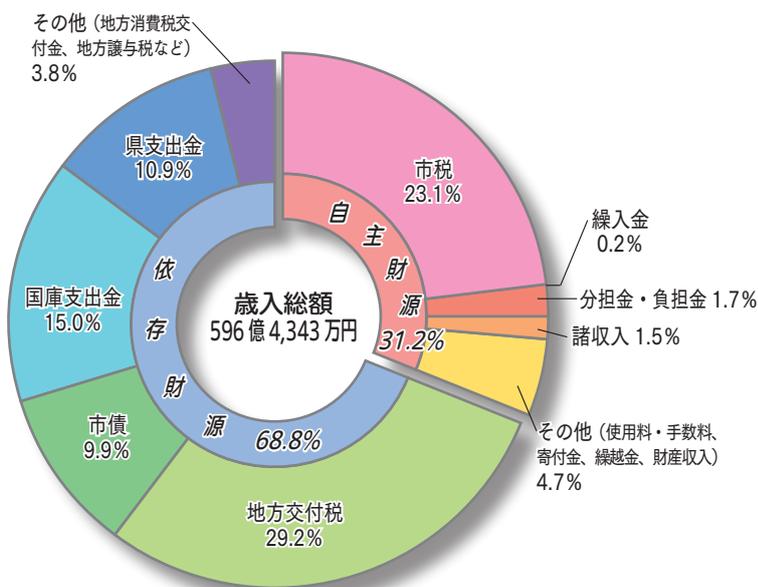


# 八代市決算報告

一般会計 収入 総額 596億4,343万円



単位：万円

	歳入の種類	H25	H26	増減額
自主財源	市税	1,379,101	1,378,350	▲ 751
	繰入金	5,000	12,680	7,680
	分担金・負担金	97,589	98,564	975
	諸収入	90,898	91,920	1,022
	その他	287,313	278,901	▲ 8,412
	小計	1,859,901	1,860,415	514
依存財源	地方交付税	1,773,696	1,741,937	▲ 31,759
	市債	525,900	589,410	63,510
	国庫支出金	897,199	895,880	▲ 1,319
	県支出金	661,222	649,867	▲ 11,355
	その他	195,644	226,834	31,190
	小計	4,053,661	4,103,928	50,267
合計	合計	5,913,562	5,964,343	50,781

八代市の決算がまとまりましたので、その概要をお知らせします。決算は、家庭の家計に例えると、1年間の家計簿を収入と支出に分け、それぞれ給料や借入金、食費や医療費など大まかな項目ごとにまとめたようなもので、それを示し、結果を見つめ直すことによって、今後の家計（市政）に活かしていく、というものです。

平成26年度の八代市の家計（一般会計）は、歳入総額596億4千343万円、歳出総額578億7千415万円、の差引17億6千928万円から翌年度へ繰越すべき財源1億7千460万円を差引いた15億9千468万円の黒字で、差引額は27年度への繰越金となります。

## 一般会計の収入（歳入）

八代市の家計（一般会計）は、給料などにあたる「自主財源」と、親からの仕送り（地方交付税・国庫支出金・県支出金など）や金融機関のローン（市債）などの依存財源の二つに分けることができます。グラフをみると、平成26年度は八代市の家計の68・8%が依存財源で構成されており、国や県の動向に左右されやすい財政状況であることが分かります。

なお、全体的には、昨年よりも5億781万円の増となっています。

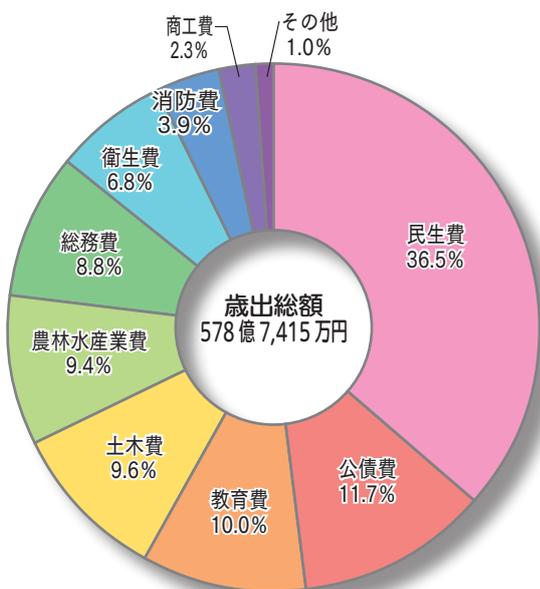
## 一般会計の支出（歳出）

【性質別構成】は、支出をその性質に応じて分けたものです。

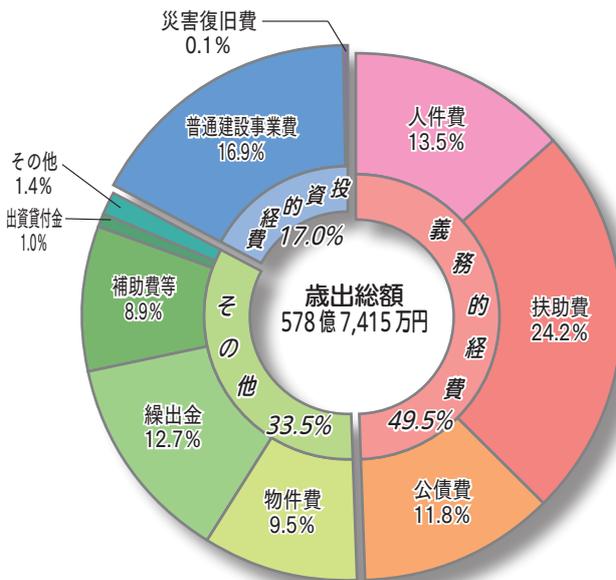
平成26年度は、義務的経費（支出が法

# 一般会計の支出 総額 578億7415万円

歳出の目的別構成



歳出の性質別構成



単位：万円

費目	H25	H26	増減額
民生費	2,006,907	2,111,693	104,786
公債費	680,605	679,042	▲ 1,563
教育費	591,163	580,264	▲ 10,899
土木費	564,414	558,398	▲ 6,016
農林水産業費	570,225	543,040	▲ 27,185
総務費	501,929	510,600	8,671
衛生費	363,981	391,180	27,199
消防費	199,102	226,195	27,093
商工費	140,286	134,489	▲ 5,797
その他	107,863	52,514	▲ 55,349
合計	5,726,475	5,787,415	60,940

単位：万円

費目	H25	H26	増減額
人件費	782,605	779,149	▲ 3,456
扶助費	1,297,281	1,402,668	105,387
公債費	681,944	680,361	▲ 1,583
物件費	539,803	547,159	7,356
繰出金	723,937	742,081	18,144
補助費等	506,636	513,012	6,376
出資貸付金	68,478	55,468	▲ 13,010
その他	105,026	81,578	▲ 23,448
普通建設事業費	1,005,826	980,097	▲ 25,729
災害復旧費	14,939	5,842	▲ 9,097
合計	5,726,475	5,787,415	60,940

## 市民1人あたりに使われたお金：442,088円



民生費  
161,307円



公債費  
51,871円



教育費  
44,325円



土木費  
42,655円



農林水産業費  
41,482円



総務費  
39,004円



衛生費  
29,881円



消防費  
17,279円



商工費  
10,273円



その他  
4,011円

公営企業会計（次ページ）  
地方公共団体が経営する法人格をもたない組織で、特別会計と同じように独立した経営管理を行っているものです。政令で指定された事業（給水事業・電気事業・交通事業・ガス事業など）を行う場合は、この経営形式をとらなければなりません。

特別会計（次ページ）  
一般会計とは別に、それぞれの事業ごとに独立した経営管理を行っているもので、26年度決算は、黒字または収支均衡となっています。

【目的別構成】は、支出を使用目的に応じて分けたものです。  
平成26年度は、高齢化などに伴い福祉関係の費用にあたる民生費が10億4千万円の増と大きく伸びており、衛生費は環境センター建設事業などにより2億7千万円の増となっています。一方、農林水産業費は国や県の補助事業の影響で2億7千万円の減となっています。

律などにより義務づけられたもの）にあたる扶助費（障がい者支援や生活保護費など）の増加などにより義務的経費は10億円の増となっています。義務的経費の割合が大きくなると、市の財政（家計）が硬化化する要因となります。

## 八代市の健全化判断比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、地方公共団体は、毎年度決算時に健全化判断比率などを算定することが義務づけられました。（詳細は市のホームページに掲載）

単位：%

項目	H26年度	基準値	
①実質赤字比率	黒字のため 該当なし	早期健全化基準	11.65
		財政再生基準	20.00
②連結実質赤字比率	黒字のため 該当なし	早期健全化基準	16.65
		財政再生基準	30.00
③実質公債費比率	13.2	早期健全化基準	25.0
		財政再生基準	35.0
④将来負担比率	78.6	早期健全化基準	350.0
		財政再生基準	

□の欄の数値が、基準値を超えてしまうと、金融機関からの借入に制限がかかったり、市財政への国の関与などがあります。早期健全化基準を1つでも超えると黄色信号です（財政健全化計画の策定や外部監査が義務づけられます）。財政再生基準を1つでも超えると赤信号です（財政再生計画の策定や外部監査が義務づけられ、地方債の発行も制限されます）。

### 〈用語解説〉

①実質赤字比率…一般会計などの赤字の程度を指標化したもの

です。八代市は黒字のため該当なしとなっています。対象…一般会計、ケーブルテレビ事業特別会計、診療所特別会計  
②連結実質赤字比率…一般会計のほか、特別会計や公営企業など市の全会計の赤字の程度を指標化したものです。八代市は黒字のため該当なしとなっています。対象…一般会計、特別会計、公営企業会計

化基準の25%以上には該当していません。対象…一般会計、特別会計、公営企業会計、一部事務組合・広域連合  
④将来負担比率…借入金など将来支払う可能性のある負担などの現時点での残高の程度を指標化し、将来財政の圧迫度合いを示す指標です。八代市は78.6%以上には該当していません。対象…一般会計、特別会計、公営企業会計、一部事務組合・広域連合、地方公社・第三セクターなど

## ◆特別会計決算

事業名	H26年度	
国民健康保険	歳入	184億8,808万円
	歳出	184億7,996万円
	差引	812万円
後期高齢者医療	歳入	16億4,724万円
	歳出	16億1,416万円
	差引	3,308万円
介護保険	歳入	134億8,639万円
	歳出	134億3,524万円
	差引	5,115万円
公共下水道事業	歳入	39億4,859万円
	歳出	38億4,277万円
	差引	1億582万円
簡易水道事業	歳入	3億4,274万円
	歳出	3億4,274万円
	差引	0万円
農業集落排水処理施設事業	歳入	1億977万円
	歳出	1億977万円
	差引	0万円
浄化槽市町村整備推進事業	歳入	5,946万円
	歳出	5,946万円
	差引	0万円
ケーブルテレビ事業	歳入	3億4,160万円
	歳出	3億4,160万円
	差引	0万円
診療所	歳入	7,530万円
	歳出	7,530万円
	差引	0万円
久連子財産区	歳入	23万円
	歳出	13万円
	差引	10万円
椎原財産区	歳入	26万円
	歳出	16万円
	差引	10万円
合計	歳入	384億9,965万円
	歳出	383億127万円
	差引	1億838万円

※端数処理のため計算結果が合わないことがあります。

## ◆公営企業会計決算

水道事業会計	収益的収支	歳入	5億1,451万円
		歳出	4億623万円
	資本的収支	歳入	4,340万円
		歳出	2億7,300万円
病院事業会計	収益的収支	歳入	7億1,480万円
		歳出	8億4,627万円
	資本的収支	歳入	956万円
		歳出	1,909万円

※収益的収支…1年間の企業経営に必要な全ての費用  
※資本的収支…将来の企業経営活動に備えた全ての費用

決算については、市のホームページ(<http://www.city.yatsushiro.jp/>)でもお知らせしています。

決算

検索

「平成26年度バランスシートについて」

「平成26年度八代市健全化判断比率並びに資金不足比率の公表について」

問合せ 財政課 ☎ 33-4106 Eメール: [zaisei@city.yatsushiro.lg.jp](mailto:zaisei@city.yatsushiro.lg.jp)